

令和8年度 研修課程研修生募集要項

(出願書類付)

鳥 取 県 立 農 業 大 学 校

〒682-0402 鳥取県倉吉市関金町大鳥居 1238

TEL(0858) 45-2411

FAX(0858) 45-2412

E-mail : nogyodaigaku@pref.tottori.lg.jp

URL : <https://www.pref.tottori.lg.jp/noudai/>

1. 研修課程の概要

本校研修課程では、社会人等で新たに就農を希望する方を対象に、就農に必要な知識と基本技術について実践的に学ぶことができる研修を実施しています。

- ① 講義と実習を組み合わせた体系的カリキュラムを通じ、中核となる就農品目の栽培技術を習得する「スキルアップ研修（長期研修）」、②県内で生産される主要野菜4品目に特化し、品目別に特性・生理、栽培管理の基礎について講義とほ場実習により栽培技術を習得する「スキルアップ研修（短期研修）」の令和8年度研修生を募集します。

《各研修の概要と特色》

（1）スキルアップ研修（長期研修）

- ①特 徴 農業の基礎的知識と、栽培（又は飼育）の基本的技術が習得できます。野菜及び花き専攻の場合は、主な担当品目を設定し、施肥設計、栽培管理、調製・出荷等、一連の作業を経験するほか、就農計画作成演習や農家実習等を通じて、実践力を習得しながら経営のイメージを固めていくことができます。講義は、研修生のための基礎的な必修講義に加えて、養成課程の学生向けの講義も聴講でき、幅広い知識習得が可能です。
- ②研 修 期 間 1年間
- ③専 攻 果樹・野菜・花き・作物・畜産
- ④開 講 時 期 4月、10月（年2回）（※果樹は10月のみ）
- ⑤修 了 の 基 準 研修実施日の7割以上出席した者に対し、修了証書を授与

（2）スキルアップ研修（短期研修）

- ①特 徴 主要野菜4品目（白ねぎ、ブロッコリー、ミニトマト、スイカ）について、品目別に実施する基礎研修です。各品目の栽培特性、防除や施肥等に関する基礎知識習得のための座学講義のほか、栽培管理に関する実習を実施します。
- ②研 修 期 間 4か月
- ③開 講 時 期 4月（白ねぎ）、6月（ミニトマト）、7月（ブロッコリー）、9月（白ねぎ）、3月（スイカ、ミニトマト）
- ④修 了 の 基 準 研修実施日の7割以上出席した者に対し、修了証書を授与

《取得可能な資格等》

受講期間中は、以下の免許または資格取得についての情報を提供します。

ただし、それぞれ試験・講習の日程が異なるため、受講するコース及び開講時期によっては取得できないものがあります。

- | | | |
|-----------------------------|----------------|--------------|
| ・大型特殊自動車運転免許及びけん引免許（農耕車に限る） | | |
| ・ガス及びアーク溶接技能 | ・玉掛技能 | ・日本農業技術検定 |
| ・小型車両系建設機械運転特別教育 | ・危険物取扱者免許 | ・フォークリフト運転技能 |
| ・毒物劇物取扱者資格 | ・小型移動式クレーン運転技能 | ・2級ボイラー技士免許 |

《その他》

○農業の経験がなく、本研修を受講する前にごく初歩的な農業体験をしたい方は、本校において年5日以内の体験（就農体験研修）を無料で行うことができます。

○本校では、産業人材育成センター倉吉校からの委託を受け、公共職業訓練「アグリチャレンジ科」を実施しています。これは、雇用就農希望者の基礎訓練として、農業に関する基礎知識と農作業に要する基本技能を習得できる約4か月の研修であり、年3回（6月、10月、2月）開講します。

申込先は住所地のハローワークですが、研修内容については農業大学校にお問い合わせください。

《問い合わせ先等》

応募に関する詳細については、本校教育研修担当にお問い合わせください。

また、受講願書は、本校以外にも下記の各機関で入手することができます。また、本校のホームページからダウンロードすることもできます。

機 関 名	所 在 地 ・ 電 話 番 号
鳥取県農林水産部農業振興局農業大学校教育研修担当	〒682-0402 鳥取県倉吉市関金町大鳥居 1238 TEL (0858) 45-2411 FAX (0858) 45-2412
鳥取県農林水産部農業振興局経営支援課	〒680-8570 鳥取市東町1丁目 220 TEL (0857) 26-7263 FAX (0857) 26-7294
(公財) 鳥取県農業農村担い手育成機構 鳥取本部	〒680-0011 鳥取市東町1丁目 271 (鳥取県庁第2庁舎8 階) TEL (0857) 26-8349 FAX (0857) 29-4867
(公財) 鳥取県農業農村担い手育成機構 米子本部	〒683-0054 米子市鞆町1丁目 160 (西部総合事務所4 階) TEL (0859) 31-9780 FAX (0859) 35-0198
鳥取県東部農林事務所 鳥取農業改良普及所	〒680-0061 鳥取市立川町6丁目 176 TEL (0857) 20-3562 FAX (0857) 20-3561
鳥取県東部農林事務所八頭事務所 八頭農業改良普及所	〒680-0461 鳥取県八頭郡八頭町郡家 100 TEL (0858) 72-3837 FAX (0858) 72-3567
鳥取県中部総合事務所農林局 倉吉農業改良普及所	〒682-0802 倉吉市東巖城町2 TEL (0858) 23-3190 FAX (0858) 23-3198
鳥取県中部総合事務所農林局 東伯農業改良普及所	〒689-2301 鳥取県東伯郡琴浦町八橋 212 - 1 TEL (0858) 52-2125 FAX (0858) 52-2127
鳥取県西部総合事務所農林局 西部農業改良普及所大山普及支所	〒689-3303 鳥取県西伯郡大山町所子 541-8 TEL (0859) 53-3721 FAX (0859) 53-3723
鳥取県西部総合事務所農林局 西部農業改良普及所	〒683-0054 米子市鞆町1丁目 160 TEL (0859) 31-9685 FAX (0859) 39-0494
鳥取県西部総合事務所日野振興センター 日野農業改良普及所	〒689-4503 鳥取県日野郡日野町根雨 140-1 TEL (0859) 72-2024 FAX (0859) 72-2090

2. 募集要項

1 定員等

研修	専攻	研 修 期 間 (予 定)	募集定員
スキルアップ研修 (長期研修)	果樹 野菜 花き 作物 畜産	① 4月開講(果樹を除く) 令和8年4月10日～令和9年3月23日 ② 10月開講 令和8年10月19日～令和9年10月15日	①②合計で15名程度
スキルアップ研修 (短期研修)	野菜 (白ねぎ ブロッコリー スィカ ミニトマト)	① 4月開講(白ねぎ) 令和8年4月10日～8月7日 ② 6月開講(ミニトマト) 令和8年6月4日～10月2日 ③ 7月開講(ブロッコリー) 令和8年7月17日～11月13日 ④ 9月開講(白ねぎ) 令和8年9月4日～12月25日 ⑤ 3月開講(スィカ、ミニトマト) 令和9年2月26日～6月25日	各品目5名程度

2 受講資格

(1) スキルアップ研修(長期研修)

以下の要件のいずれにも該当する方

- ① 就業経験がある方で、鳥取県内での就農(就農とは、自営農業に従事したり、農業法人に就職すること等をいう)を希望し、就農が見込まれる方
- ② 受講開始時の年齢が50歳未満の方

前述の要件にかかわらず、次の項目に該当する、校長が認めた方

- ・ 就農予定地域及び品目が定まっており、当該地域や農協生産部等による就農支援体制が整っていること
- ・ 基礎習得としての本研修受講がなければ、就農が困難と見込まれる場合

(2) スキルアップ研修(短期研修)

以下の要件のいずれにも該当する方

- ① 鳥取県内での就農(就農とは、自営農業に従事したり、農業法人に就職すること等をいう)を希望し、就農が見込まれる方
- ② 受講開始 時の年齢が65歳未満の方

3 出願及び開講日程

	スキルアップ研修(長期研修)		スキルアップ研修(短期研修)				
	4月開講	10月開講	4月開講	6月開講	7月開講	9月開講	3月開講
受 付 期 間	令和8年2月2日 ～2月27日	令和8年8月3日 ～8月31日	令和8年2月2日 ～2月27日	令和8年4月1日 ～4月30日	令和8年5月1日 ～5月29日	令和8年7月1日 ～7月31日	令和9年1月4日 ～1月29日
面 接 実施予定日	令和8年3月9日	令和8年9月10日	令和8年3月9日	令和8年5月11日	令和8年6月8日	令和8年8月10日	令和9年2月8日
許 可 通知予定日	令和8年3月23日	令和8年9月25日	令和8年3月23日	令和8年5月22日	令和8年6月22日	令和8年8月24日	令和9年2月22日
開 講 予定日	令和8年4月10日	令和8年10月19日	令和8年4月10日	令和8年6月4日	令和8年7月17日	令和8年9月4日	令和9年2月26日

4 出願手続

次の書類を郵送又は直接本校に提出してください。

- ① 受講願書 ----- 本校指定様式（別紙様式1）
- ② 各研修申込調書 ----- 本校指定様式（別紙様式2）

5 願書受付期間

前記「3 出願及び開講日程」に記載のとおり（土・日曜日及び祝日を除く。）。持参する場合はそれぞれ最終日の17時までとします。郵送の場合は、それぞれ最終日に必着とします。

6 願書提出先

〒682-0402 鳥取県倉吉市関金町大鳥居1238番地
鳥取県立農業大学校
（封筒に「研修課程受講願書在中」と朱書きのこと。）

7 選考方法

書類審査及び面接により決定します。

面接実施予定日は、前記「3 出願及び開講日程」に記載のとおりです。

8 受講許可通知

前記「3 出願及び開講日程」に記載のとおり、御本人に文書で通知します。

9 受講手続

受講決定者は、所定の期日までに、誓約書の提出、受講料の納付を行ってください。その他受講に必要な手続きについては、別途通知します。

10 受講費用等

- ① 長期研修受講料は111,600円、短期研修受講料は40,000円です（受講料の金額は改定されることがあります）。その他、テキスト代等の実費、傷害保険料、資格試験受験料等が別途必要です。
- ② 受講料の支払が困難な場合、減免制度があります。
- ③ 長期研修においては、受講期間中、養成課程の講義を聴講することができますが、この場合の聴講料は必要ありません。

11 その他

- ① スキルアップ研修（長期研修）受講者のうち、研修修了後、50歳未満で県内にて自営就農又は自営就農を目指し農業法人等に就職をする者で、要件を満たした方は、就農準備資金を受給することができます（一人当たり月12.5万円、年間最大150万円）。
- ② 校内の食堂は完全予約制です。昼食は1食500円です。
- ③ 宿泊希望の方は、国際農業交流館 宿泊施設（個室、洋室）を利用いただくことが可能です（一泊2,000円（8日以上連続利用は8日目から一泊600円）、シーツ代600円、朝食260円、昼・夕食各500円）。
- ④ 受講申込者の方には、選考前に、研修科職員による面談を受けていただきます。面談に関しては、改めてご連絡いたします。県外在住の方については、電話対応とさせていただきます場合もあります。
なお、この面談は、今後の適切な研修実施や就農支援のために行うものです。そのため、個人的事情を伺うこともあります。趣旨を御理解の上、御対応ください。

受講願書

鳥取県農林水産部農業振興局農業大学校長 様

私は、貴大学の
関係書類を添えてお願いします。
を受講したいので、

令和 年 月 日

住 所

(ふりがな)

氏 名

印

氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。

学校処理欄（記入しないでください）

研修	<input type="checkbox"/> スキルアップ研修 (長期研修)		<input type="checkbox"/> スキルアップ研修 (短期研修)				
	<input type="checkbox"/> 4 月	<input type="checkbox"/> 10 月	<input type="checkbox"/> 4 月	<input type="checkbox"/> 6 月	<input type="checkbox"/> 7 月	<input type="checkbox"/> 9 月	<input type="checkbox"/> 3 月
専攻	<input type="checkbox"/> 果樹 <input type="checkbox"/> 野菜 <input type="checkbox"/> 花き <input type="checkbox"/> 作物 <input type="checkbox"/> 畜産		白ねぎ	ミニトマト	ブロッコリー	白ねぎ	<input type="checkbox"/> スイカ <input type="checkbox"/> ミニトマト

長期研修受講者のみ 希望する専攻 (いずれかに○)	果樹・野菜・花き・作物・畜産	希望品目等	
就農予定市町村			

1 現在の状況について該当するもの(①～③)に○印をつけ、チェック欄に☑の上空欄に記入してください。

<就農状況>

①今後就農を希望している(就農希望時期: 令和 年 月頃)

②既に就農している(営農開始時期: 令和・平成・昭和 年 月頃)

③その他 ()

<就農(希望)形態>

① 農業法人等に就職

② 自営就農

☐ 実家が農家

配偶者の実家を
含む

→

☐ 親元に就農(親が経営主で、その経営に従事する)
☐ 親の農業基盤を引き継ぎ就農(自らが経営主となる)
☐ 親とは別の農業基盤を確保し就農

☐ 実家が非農家

→

☐ 新たに農業経営を開始
☐ 親族の農業基盤を引き継ぎ就農

③ その他(例: 親が法人経営をしており、その構成員となる。)
()

2 農地の状況について、該当するもの(ア～ウ)に○印をつけ、空欄に記入してください。

ア 実家の農地(配偶者の実家を含む)

田 a(名義人(続柄):)

畑 a(名義人(続柄):)

その他 a(名義人(続柄):)

イ 現在借りている農地

田 a(借主(続柄):)

畑 a(借主(続柄):)

その他 a(借主(続柄):)

ウ 今後新たに借りたい農地

田 a(借受希望地域:)

畑 a(借受希望地域:)

その他 a(借受希望地域:)

3 申込調書でいただいた個人情報、スキルアップ研修受講者選考のために利用しますが、その他就農支援の目的のみに限り、市町村、JA、県関係機関(農業改良普及所、農(林)業振興課)、公益財団法人鳥取県農業農村担い手育成機構へ情報提供してもよろしいですか。該当するものに○印をつけてください。

ア 提供して良い
イ 提供してほしくない

【受講を希望する理由】

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There is a solid vertical line on the left side, creating a margin. The paper appears to be from a notebook or a standard ruled document.

【将来の経営ビジョン】

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There is a solid vertical line on the left side, creating a margin. The paper appears to be from a notebook or a standard ruled document.